令和6年度10月号 [10月15日(発行)]



川口市立東中学校 川口市東本郷2-20-47番地 TEL048-281-4065 特別支援学級 285-2423 さわやか相談室 281-4627 http://higashi-j.sakura.ne.jp

## 夢や目標

校 長 柳田 勇

秋の長雨とともに、ようやく秋の訪れを感じられる季節になりました。猛暑の疲れも出 やすいので、体調管理にはお気を付けいただきたいと存じます。

先日の体育祭では、小雨の中、皆様の御協力により無事に終了することができました。 誠にありがとうございました。生徒一人一人、自分や仲間のために懸命に活躍する姿が印 象的な体育祭となりました。閉会式は、晴れ晴れしい表情で参加している生徒が多かった ように感じております。日頃の学校生活とは違った充実感を得られたのかもしれません。 一つ一つの成功や失敗の経験により、大きく成長してもらいたいものです。

さて、東中学校のある調査結果です。

将来の夢や目標をもっていますか。				
1. もっている 2. どちらかといえばもっている 3. どちらかといえばもっていない 4. もっていない				
	1	2	3	4
中1	58.8%	21.2%	8.0%	9.7%
中 2	46.4%	26.2%	11.9%	13.7%
中 3	43.4%	25.3%	15.2%	16.2%

この数値を、皆さんはどのように捉えますか。例年のことですが、学年が上がると3・4の項目が増える傾向にあります。私なりの解釈ですが、義務教育終了を迎えるにあたって、卒業後の進路選択を考えるとこのような結果になるのかもしれません。

「夢や目標」があると努力できることが多いと思います。しかし、その「夢や目標」が必ず叶うわけではありません。大切なことはその過程であり、そこで得られた経験をもとに、次の「夢や目標」を見つけることが必要だと思います。しかし、中学生にはそのことはまだわからないかもしれません。「努力=よい結果」と考えるのが当たり前かもしれません。

保護者・地域の皆様、生徒たちと「夢や目標」について、話し合ってみてください。きっと生徒と話すことで、ご自身の「夢や目標」を確認することにもなると思います。「夢や目標」は、なかなか人に言うものではないかもしれません。しかし、将来についての話は、自分の努力次第で現実になる可能性がある明るい話題です。生徒たちが自分の将来に希望をもち、やるべきことに夢中になって取り組むことが大切だと感じております。

体育祭で、勝利に向けて全力を尽くしたことで得られた充実感同様、「夢や目標」があることで生活が豊かになることを生徒に伝えていきたいと思います。